正会員資格判定実施要項

(平成 19. 8. 16)

1. 正会員資格判定の実施要項について

(1) 正会員資格判定の基本方針

- 本協会は、これまで大学評価を通じて正会員としての適格性を検証し、大学基準に適合していることをもって正会員として認めてきた。また、平成19年度から正会員資格と大学評価結果の直接の連動性がなくなったものの、正会員資格を認めるかどうかの判断においても、大学評価結果を参考にこれを行うこととしている。
- 正会員には、大学基準に適合している大学として、また自ら教育研究水準の維持・向上に努め、理念・目的の実現に向けて弛まぬ努力を続けていくという責務を果たしていくことを可能とする能力を兼ね備えた大学として、一定の地位が与えられている。
- 正会員資格判定制度の導入後も、これまで同様、正会員に求められる要件は維持するものとして、正会員資格判定を行うにあたっては、大学基準との適合性を検証するものとする。

(2) 正会員資格判定申請資格

- 正会員資格判定を申請するにあたり、以下の要件を充たしていなければならない。
 - 他の機関別認証評価機関の評価を受け、適合していると判定されていること。
 - 正会員資格判定の申請年度は、適合していると判定された年度及び次年度であること。

(3) 提出資料

- 正会員資格判定の申請にあたり、以下の資料を提出しなければならない。
 - 正会員資格判定申請書
 - 他の機関別認証評価機関の評価基準に適合したことを証する書類
 - 当該認証評価機関に提出した点検・評価報告書
 - その他分科会が必要と認めた書類
- 資料の提出は、11月末までとする(平成20年度以降、提出時期を7月末とする)。

(4) 実施方法

- 正会員資格判定にあたっては、本協会内に設置する正会員資格判定委員会においてこれを行う。
- 必要に応じて、正会員加盟申請大学に対し、新たな資料の提出を求めることがある。また、特に必要がある場合は、正会員加盟申請大学の現地調査を行う。

- (5) 判定基準
 - 正会員資格判定を行う際の基準は、大学基準とその下位基準である学士課程基準、修士・博士課程基準、専門職学位課程基準および大学通信教育基準とする。
- (6) 正会員資格の有効期限
 - 正会員資格判定の結果、正会員として適格性を有すると判定された場合、正会員資格判定申請の翌年度4月1日より正会員資格を認める。
 - 正会員資格の有効期限は、7年間とする。
- (7) 正会員証および認定マーク
 - 正会員資格判定の結果、正会員として適格性を有すると判定された場合、正会員証を付与する。
 - なお、正会員資格判定を受けて正会員資格を得た大学もしくは正会員資格の継続を認められた大学は、認定マークを使用することは出来ない。
- (8) 加盟判定手数料
 - 正会員加盟申請大学は、正会員資格判定を受けるにあたり、所定の加盟判定手数料を納入しなければならない。
 - 加盟判定手数料は、本協会が規定する「評価手数料に関する規程」に基づいて、正会員加盟申請大学の評価手数料として算出した金額の10分の1に相当する額とする。但し、加盟判定手数料に消費税分を上乗せして納入しなければならない。

2. 正会員の地位継続に関する取り扱いについて

- (1) 現時点で本協会の大学評価（認証評価）を受けていない正会員大学のうち、正会員の地位を継続することを希望する場合には、認証評価が一巡する平成22年度までは正会員の地位を例外的に認めることとする。
- (2) 併せて、上記大学は、平成22年度までに本協会の大学評価を受けるか、正会員資格判定を受けることを求める。